

# 令和元年度 第10回全体庁議（11月11日開催）

|    |       |              |   |
|----|-------|--------------|---|
| 区分 | 審議・報告 | 案件名<br>(担当部) | (20) 第四期帯広市子どもの読書活動推進計画(原案)について [生涯学習部] |
|----|-------|--------------|---|

## ■ 提案・報告の趣旨

帯広市は、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的にすすめるため、平成17年3月に第一期計画を策定し、以降子どもの読書活動の推進に取り組んできた。  
今年度が第三期計画の最終年度となることから、令和2年度以降の次期計画の策定に向けて、計画策定の趣旨や計画の位置づけ、基本方針や施策の体系等を原案としてまとめたので、同内容を令和元年11月21日の建設文教委員会に報告するもの。

## ■ 提案・報告の主な内容(概要)

### 第1章 基本的な考え方

#### (1) 計画策定の趣旨

子どもたちが、発達段階に応じた読書機会が得られ、自主的に読書に親しむ習慣が身に付けられるよう、引き続き子どもの読書活動の推進に関する施策をすすめるため、これまでの取り組みの成果と課題などを踏まえ第四期計画を策定する。

#### (2) 計画の位置づけ

家庭、地域、学校などの関係機関や民間団体が連携・協力し、帯広市の子どもの自主的な読書活動の推進に取り組むための方向性を示すものであり、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づく市町村計画。

#### (3) 計画の期間

2020(令和2)年度から2024(令和6)年度までの5年間

#### (4) 計画の対象年齢

0歳からおおむね18歳

#### (5) 子どもの読書活動を取り巻く社会の状況

①「情報通信手段の普及・多様化」 ②「読書活動の重要性と不読率」 ③「大人の不読率の増加」

#### (6) 第三期計画における成果と課題

関係団体やボランティア団体との連携により、読書に親しむきっかけづくりをすすめてきたが、社会状況の変化をはじめ、アンケート調査などの結果を踏まえ、子どもの読書習慣の定着に向け、継続して読書活動の推進に取り組むことが必要。

#### (7) 基本理念

子どもの読書活動の意義と重要性は変わらないことから、第三期計画の基本理念「自主的な読書活動を推進することにより、子どもの豊かな心を育成します」を継承する。

#### (8) 基本方針

計画の基本理念を実現するため、次の2つの基本方針を柱に据え、子どもの自主的な読書活動を推進する。

①「子どもの読書活動の機会の提供」 ②「子どもの読書活動を推進するための読書環境の整備」

### 第2章 子どもの読書活動の推進のための施策

基本理念の実現に向け、次の体系のもとで、家庭・地域・学校などが連携・協力しながら取り組む。

「基本理念」、「基本方針(2項目)」、「基本施策(5項目)」、「個別施策(16項目)」

### 第3章 計画の推進

#### (1) 子どもの読書活動推進計画の点検・評価の実施

毎年度点検・評価を実施し、「帯広市子どもの読書活動推進会議」に報告し、意見などを踏まえて計画を推進する。

#### (2) 取組目標の設定

子どもの読書活動の推進状況を客観的に把握する項目として3項目を設定する。

## ■ 今後のスケジュール

令和2年3月の次期計画策定を目指し取り組んでいく。

- 令和元年11月 建設文教委員会へ原案の報告
- 令和元年11月～12月 パブリックコメント(原案)の実施
- 令和2年2月 建設文教委員会へ案の報告
- 令和2年3月 教育委員会会議において決定

## ■ 審議結果

- 同内容で、11月21日の建設文教委員会へ報告することで了承された。

## ■ その他、指摘事項等

- 特になし